株式会社　黒田工業
KURODA INDUSTRY CORPORATION

プラスチックリサイクル事業の実践と
3R活動によるSDGsへの挑戦

代表取締役　加藤功司

2023年6月5日

会社概要

- 名　称　　株式会社黒田工業
- 創　業　　昭和39年2月22日
- 資本金　　2,000万円
- 主な事業内容
  - 産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬及び中間処理
  - プラ製容器包装の中間処理
  - 農業用廃プラスチックの再生処理及び製品販売
  - 固形燃料RPFの製造及び製品販売
  - 自然エネルギー等による発電事業及びその管理並びに電気の供給、売買等に関する業務

会社概要

- 取扱品目

  - 一般廃棄物の中間処理【業務委託】
    不燃物・粗大物、資源物（各種）
    ※ 日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村

  - 産業廃棄物の中間処理及び最終処分
    木くず、紙くず、繊維くず、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、
    コンクリートくず及び陶磁器くず、汚泥等
    農業用廃プラスチック類の再生原料化

  - その他
    プラスチック製容器包装の中間処理【委託業務】
    ※ 日向市、門川町

会社概要

- 特　徴

1. 一般廃棄物・産業廃棄物の複合型リサイクル処理施設

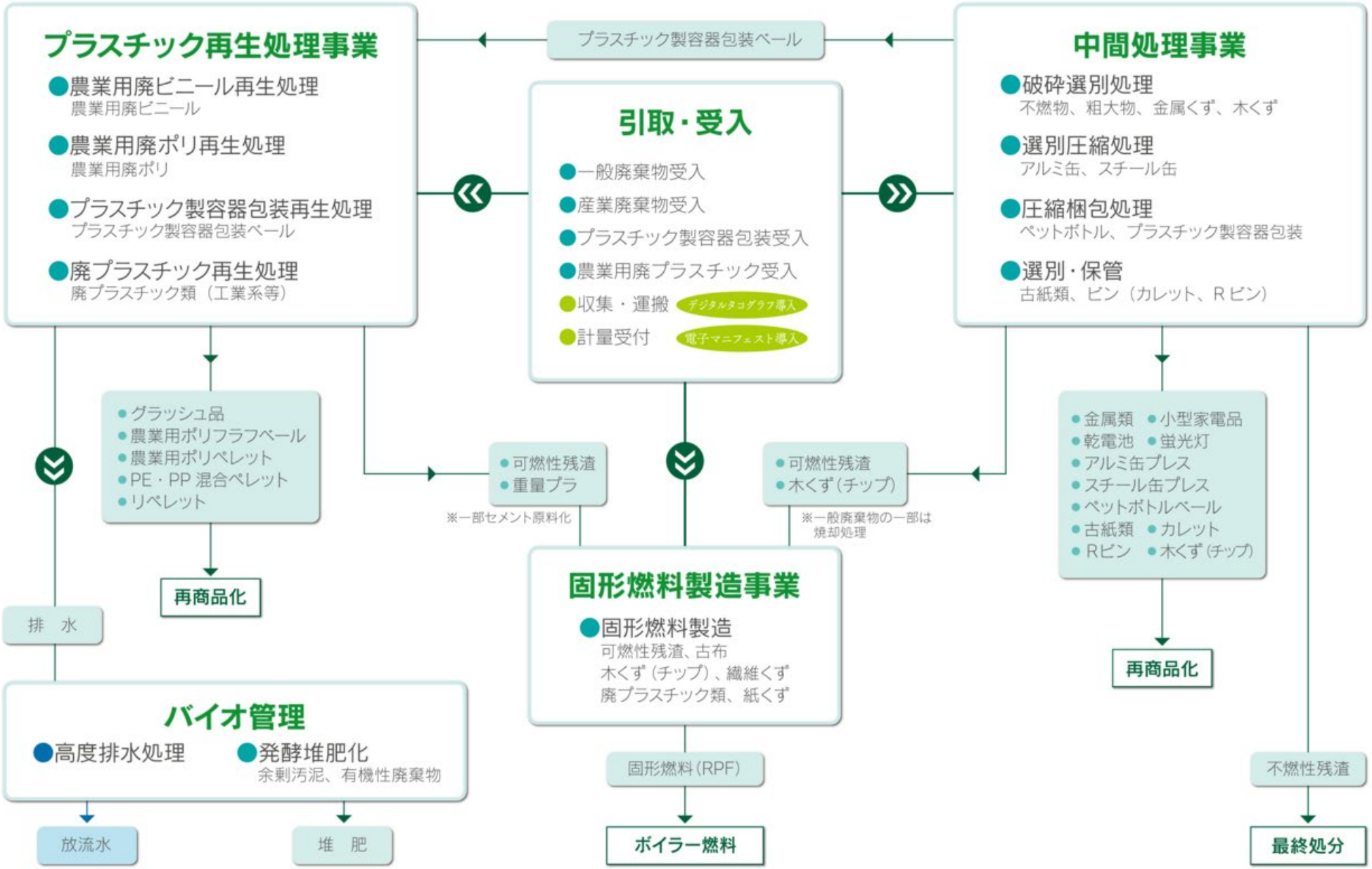
2. 市町村からの中間処理事業委託業務

3. 九州管内の農業用廃プラ回収とリサイクル

4. RPF固形燃料製造により廃棄物排出量の減少

黒田工業全体の処理フロー図

※各種法律に基づき、適正処理を行っております。



中間処理事業

破砕・選別処理

＜取扱品目＞　一般廃棄物：不燃物、粗大物
産業廃棄物：廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ、木くず、金属くず、ｶﾞﾗｽくず、
コンクリート及び陶磁器くず、混合廃棄物

＜処理能力＞　5.1　t/h

中間処理事業

破砕・選別処理

手選別 → 投入 → 一次破砕 → トロンメル → 手選別 → 磁力選別 → 手選別 → 二次破砕 → アルミ選別 → 資源〔金属類〕

圧縮梱包処理

＜取扱品目＞　一般廃棄物：ﾍﾟｯﾄﾎﾞﾄﾙ、ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製容器包装

＜処理能力＞　0.58　t/h

圧縮梱包処理

手選別 → 投入 → 破袋 → 磁力選別 → 手選別 → 圧縮梱包 → 成形品（ペットボトルベール／プラスチック製容器包装ベール）

中間処理事業

選別圧縮処理

＜取扱品目＞　一般廃棄物：缶類（アルミ缶、スチール缶）

＜処理能力＞　1.5 t/h

中間処理事業

選別圧縮処理

手選別 → 投入 → 手選別 → 磁力選別 → 圧縮 → **成形品**（アルミ缶プレス／スチール缶プレス）

中間処理事業

令和3年度処理実績

処理施設名	年間処理量
破砕・選別処理	不燃物　(一廃)　1,046トン (産廃)　223トン
	木くず　(一廃)　427トン (産廃)　520トン
圧縮梱包処理	PETボトル　201トン
	プラ容器包装　650トン
選別圧縮処理	アルミ缶　34トン
	スチール缶　36トン

プラスチック再生処理事業

農業用廃プラの回収
及び再生処理

事業の流れ

農業用ポリ

HRCにて再生処理

農業用ビニール

延岡工場にて再生処理

プラスチック再生処理事業

農業用廃ビニール再生処理

＜取扱品目＞　使用済み農ビPVC

＜　設　備　＞　破砕・溶融施設

＜処理能力＞　1.6 t/h

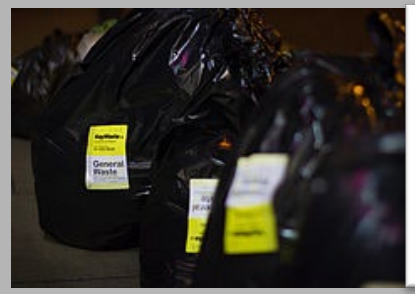
R3年度再生量
1,634 トン

手選別 → 投入 → 破砕 → 洗浄 → 脱水 → グラッシュ化 → グラッシュ品［再生原料］

プラスチック再生処理事業

農業用廃ポリ再生処理

＜取扱品目＞　使用済み農ポリPE/PO
＜　設　備　＞　破砕・溶融施設
＜処理能力＞　2.0 t/h



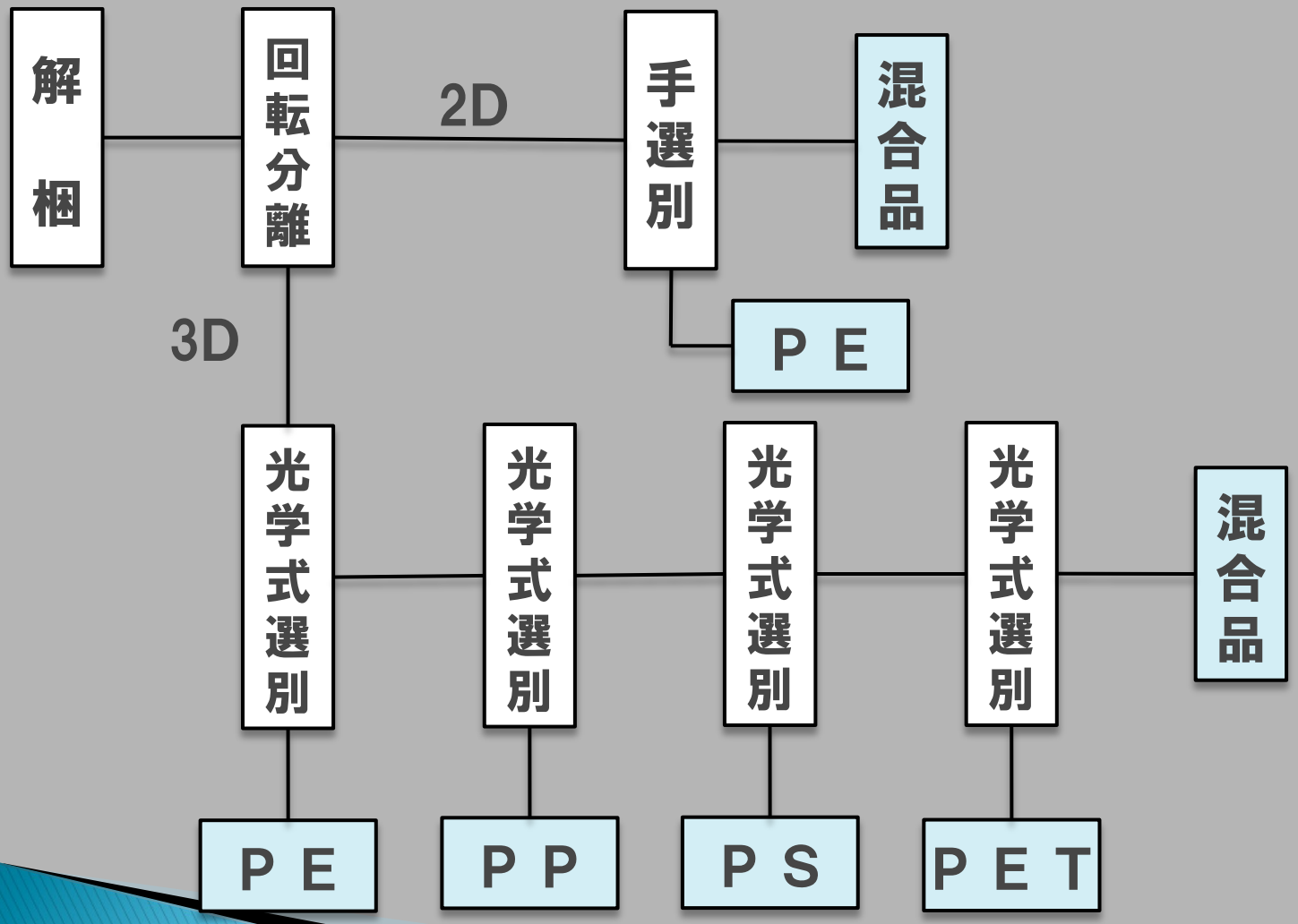
利用製品（ごみ袋、散水管）

粗破砕 → 破砕 → 洗浄 → 脱水 → 浮上選別 → 脱水 → 乾燥 → グラッシュ化

グラッシュ化 → 圧縮梱包 → フラフベール［再生原料］

グラッシュ化 → 溶融 → 雑色ペレット［再生原料］

プラスチック製容器包装再生処理（再商品化）



プラスチック製
容器包装分別適合物

プラスチック製容器包装再生処理（再商品化）

＜取扱品目＞　プラスチック製容器包装
＜　設　備　＞　破砕・溶融施設
＜処理能力＞　2t / H

解梱 → 手選別 → 一次破砕 → 磁力選別 → 二次破砕 → 浮上選別 → 脱水 → 湿式洗浄 → 遠心分離 → 脱水 → 乾燥 → グラッシュ化 → 溶融 → 押出 → PE・PP混合ペレット［再生原料］

RPF固形燃料製造事業

＜取扱品目＞　木くず（チップ）
可燃性残さ（マテリアルリサイクル不適合品）、
古布、廃プラスチック類、紙くず、繊維くず

＜　設　備　＞　圧縮固化施設

＜処理能力＞　2.56 t/h

RPF固形燃料製造事業

木くず
- 木製家具
- 建築廃材

- 各工程不適合品
- 古布
- 廃プラスチック
- 紙くず
- 繊維くず　など

投入 → 破砕 → 異物除去 → 定量供給

投入 → 破砕 → 異物除去 → 定量供給

→ 磁力選別 → 圧縮固化 → 冷却 → 固形燃料（RPF）［製品］

R3年度製造量	5,552 トン

環境学習・啓発活動

- 施設見学
- 職場体験

R3年度施設見学

コロナ感染防止の為、
一時休止。

計量受付業務

- 搬入物の受付・計量
  - 一般市民の搬入
  - 業者の搬入
  - 自社回収分
- ごみ、資源物の分別指導
- 8:30～16:00

R3年度 一般車受入台数	53,465 台

〈歴史と展望〉

2017年　内閣府 春の叙勲
『旭日双光章』

2020年　宮崎県警察本部表彰
『安全運転優良事業所』

2022年　宮崎県知事賞
『障がい者雇用優良事業所』

2022年　環境大臣賞
『ﾘﾃﾞｭｰｽ・ﾘﾕｰｽ・ﾘｻｲｸﾙ推進功労者』

ご静聴ありがとうございました！

株式会社黒田工業

ひゅうがリサイクルセンター
〒883-0063
宮崎県日向市竹島町1-86
tel.0982-55-0055

延岡工場
〒882-0024
宮崎県延岡市大武町758-3
tel.0982-35-6000